

平成24年度 後期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 71

千葉県立白井高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	国語、社会、数学、理科、英語の得点。
(2) 調査書	「教科の学習の記録」の評定の合計値。 その他の項目は選抜のための資料とする。
(3) 面接	受検生5名1組の集団面接。1組あたり約15分間。面接官3名。 A～Dの4段階で評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
各教科の得点	各教科の得点合計により評価する。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
教科の評定	全学年の評定の合計値（算式1を使用）を評価する。 評定1及び斜線がある場合、審議の対象とする。
出欠の記録	3ヶ年皆勤を評価する。 学年で欠席20日以上、3ヶ年で50日以上の場合、審議の対象とする。
行動の記録	評定の○の数について評価する。 ○が1つ以内の場合、審議の対象とする。
特別活動の記録	生徒会本部役員等を評価する。
部活動等の記録	部活動で県大会出場等を評価する。
総合所見	漢検・数検・英検等3級以上を評価する。

(3) 面接 3人の面接官が各評価項目を審査し、総合的にA～Dの4段階で評価する。

評価項目	評価基準
意欲・熱意	A・・・特に優れている
態度・言葉遣い	B・・・優れている
身だしなみ	C・・・標準
志望の動機	D・・・劣る
中学校生活	

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

- ①公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、A組となる者は入学許可候補者とする。
- ②B組は算式2により順位を付け、すべて審議の対象とする。「学力検査」の得点、「調査書」の記載内容、面接の評価を資料として、本校の教育を受けるに足る能力、適性等を総合的に判定して入学許可候補者とする

(2) その他

「自己申告書」を選抜のための資料とするが、不利益な取り扱いはない。

4 その他

過年度生に対し個別に面談を行う。